

業界短信

2019年

通常総会を開催

コフナ農法普及協議会

コフナ農法普及協議会（事務局ニチモウ株式会社）はこのほど、東京都内で通常総会を開き、事業報告ならびに事業計画などを審議し決定した。写真。同協議会は微生物（コフナ菌）を含んだ土壌改良材のユーザーなどで構成されている。

初日は、愛三種苗株式会社



・渡邊時規常務取締役による技術講習会「天候の影響を受けないトマト作り」に続き、有限会社トップリバー・嶋崎

秀樹代表取締役が「今後の農業の担い手の姿」先駆者からの風景から」と題し記念講演した。

2日目は農業コンサルタン

トの関祐一氏による「土の見方・変え方」をテーマとした技術講習会を開いた。

同協議会事務局によると、

コフナは糸状菌や放線菌、細菌を含み、好気性・嫌気性両方の性質を備えた微生物資材で、安定した土壌改良ができるという。